

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 5 区分  
【発行日】令和 1 年 10 月 17 日 (2019.10.17)

【公開番号】特開 2019-69776 (P2019-69776A)  
【公開日】令和 1 年 5 月 9 日 (2019.5.9)  
【年通号数】公開・登録公報 2019-017  
【出願番号】特願 2019-19553 (P2019-19553)  
【国際特許分類】

B 6 0 N 2/22 (2006.01)

B 6 0 N 2/14 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/22

B 6 0 N 2/14

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 6 日 (2019.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートクッションおよびシートバックを含むシートと、  
少なくとも前記シートバックの全体を左右に回転可能に支持する回転支持部材と、少なくとも前記シートバックの向きを左右に変えることが可能なアクチュエータと、を含む姿勢制御機構と、

当該アクチュエータを制御する制御装置と、  
を備える乗物用シート装置であって、

前記制御装置は、

乗員の操舵に基づいて前記アクチュエータを制御してシート姿勢制御を実行する姿勢制御手段を備え、

前記姿勢制御機構は、前記アクチュエータによって前記シートバックまたは前記シートクッションを前方に押すことで、少なくとも前記シートバックの全体の向きを左右に変えるように構成され、

前記アクチュエータは、前記回転支持部材から離間して配置されることを特徴とする乗物用シート装置。

【請求項 2】

前記アクチュエータは、前記回転支持部材よりも後方に配置され、前記シートバックまたは前記シートクッションを後方から前方へ押し出すことを特徴とする請求項 1 に記載の乗物用シート装置。

【請求項 3】

前記回転支持部材は、前記シートクッションの下に設けられ、前記シートを支持する台座と、当該台座に回転可能に支持され、前記シートクッションが固定された回転テーブルと、を有し、

前記姿勢制御機構は、前記回転テーブルより上で、前記シートクッションを後方から前方に押し出すことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の乗物用シート装置。

【請求項 4】

前記回転支持部材は、前記シートバックに設けられ、前記シートバックの下端から下方

に延びる回転軸と、前記シートクッションに設けられ、前記回転軸を回転可能に支持する支持部と、を有し、

前記姿勢制御機構は、前記支持部より上で、前記シートバックを後方から前方に押し出すことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の乗物用シート装置。

**【請求項 5】**

前記支持部は、前記シートクッションの上面に設けられていることを特徴とする請求項 4 に記載の乗物用シート装置。

**【請求項 6】**

前記アクチュエータは、前記回転支持部材の左右両側に設けられていることを特徴とする請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載の乗物用シート装置。

**【請求項 7】**

前記乗物用シートは、ヘッドレストをさらに備え、

前記シートクッションは、シートクッションフレームと、シートクッションパッドと、当該シートクッションパッドに被せられる表皮材と、を備えて構成され、

前記シートバックは、シートバックフレームと、シートバックパッドと、当該シートバックパッドに被せられる表皮材と、を備えて構成されることを特徴とする請求項 1 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載の乗物用シート装置。